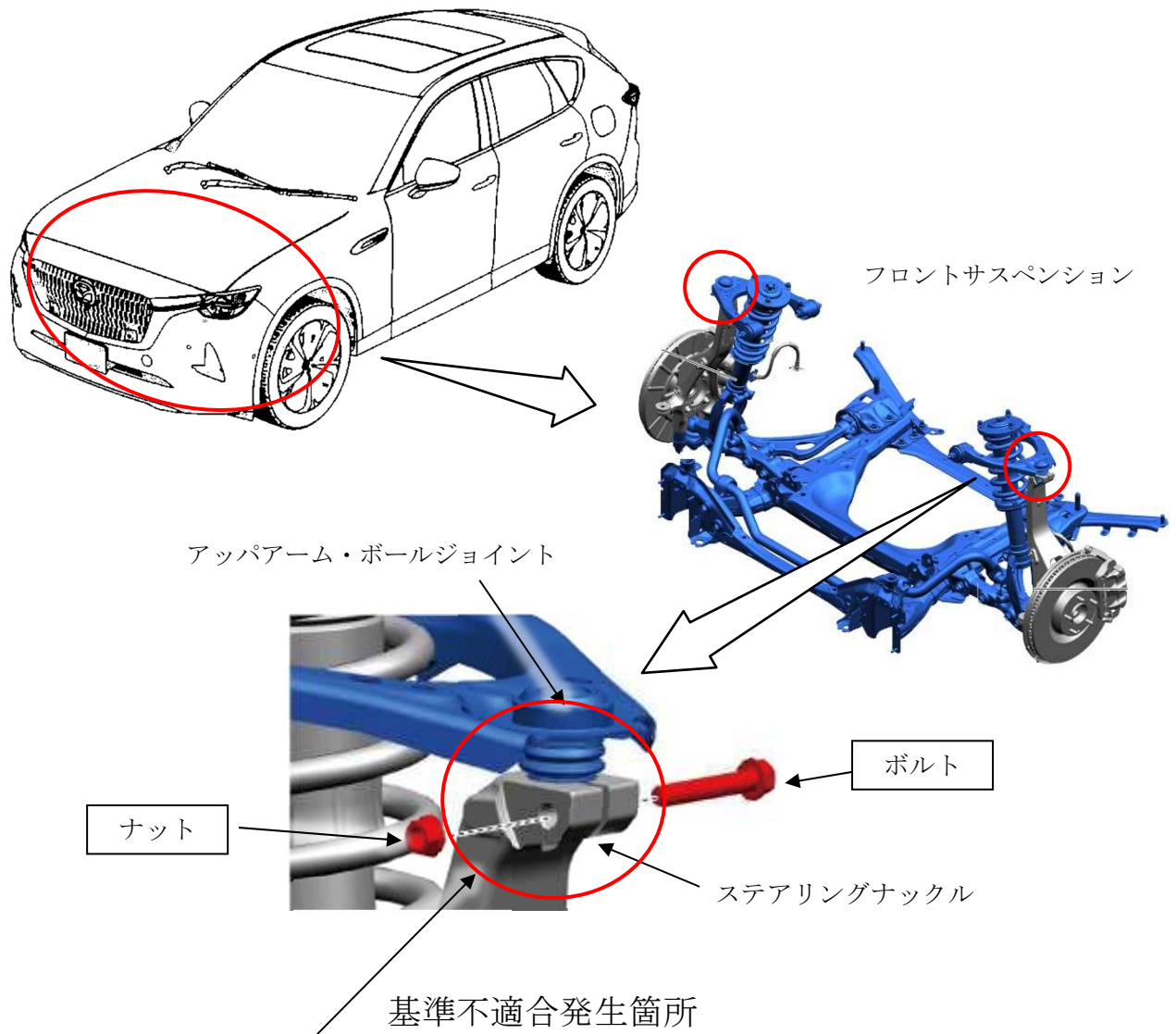


改善箇所説明図①



フロントサスペンションにおいて、車両組立工程の組付け作業が不適切なため、アップアーム・ボールジョイントとステアリングナックルを締結するボルトとナットが規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、そのまま使用を続けるとボルトが外れ、最悪の場合、ステアリングナックルがボールジョイントから抜け、タイヤと接触することでパンクして走行不能となるおそれがある。

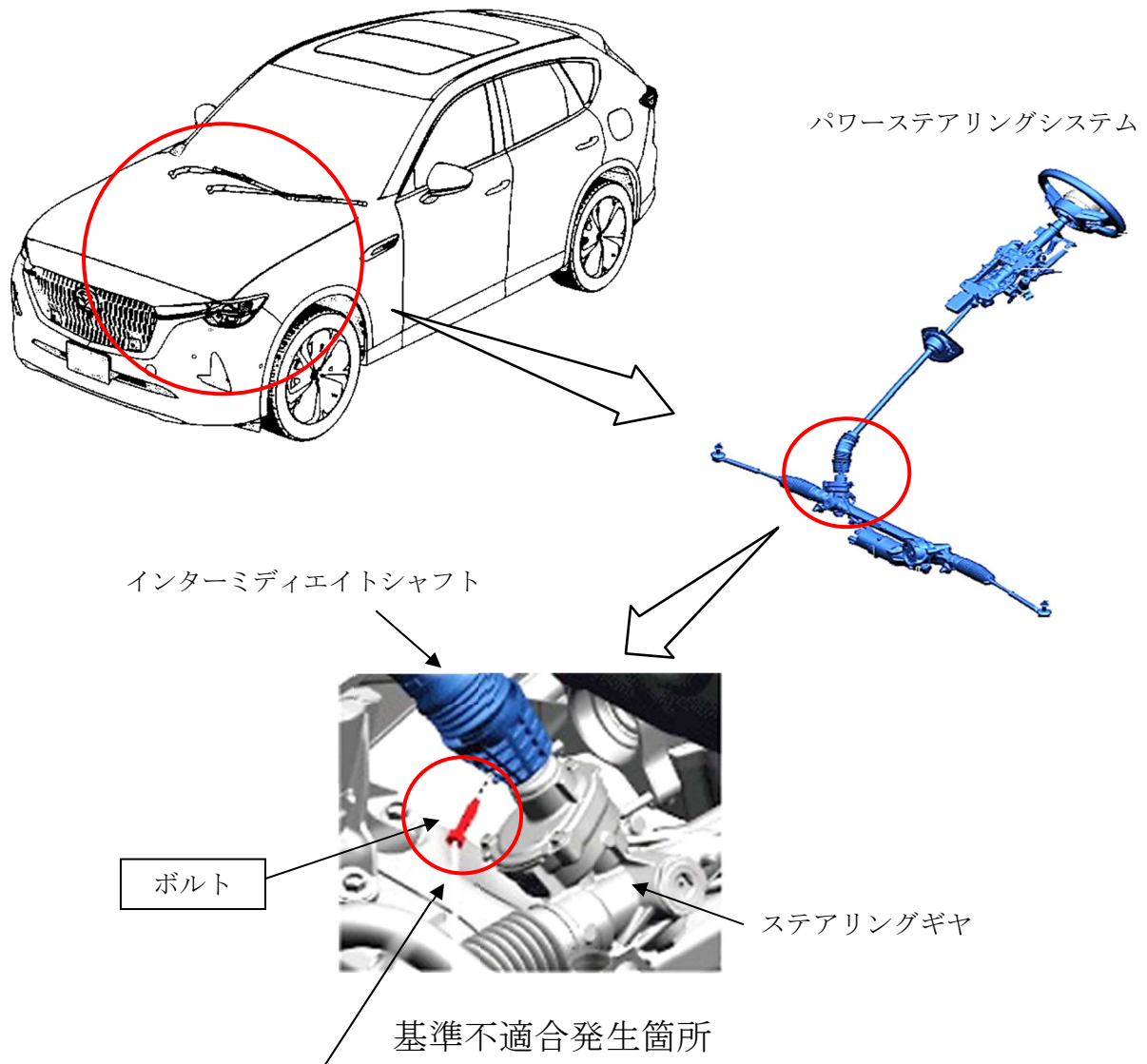
改善の内容

全車両、当該ボルトとナットの状態を点検し、規定トルクで締め付けを行う。また、ボルトとナットが脱落していた場合は、新品のボルトとナットを取付ける。

識別：左リヤドア・ロアヒンジ取付けボルト(下側)の頭に黄ペンを塗布する。

注) は、点検し締め付ける部品を示す。

改善箇所説明図②



インターミディエイトシャフトにおいて、車両組立工程の組付け作業が不適切なため、ステアリングギヤに締結するボルトが規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、そのまま使用を続けるとボルトが外れ、最悪の場合、ステアリングギヤからインターミディエイトシャフトが抜け、操舵不能になるおそれがある。

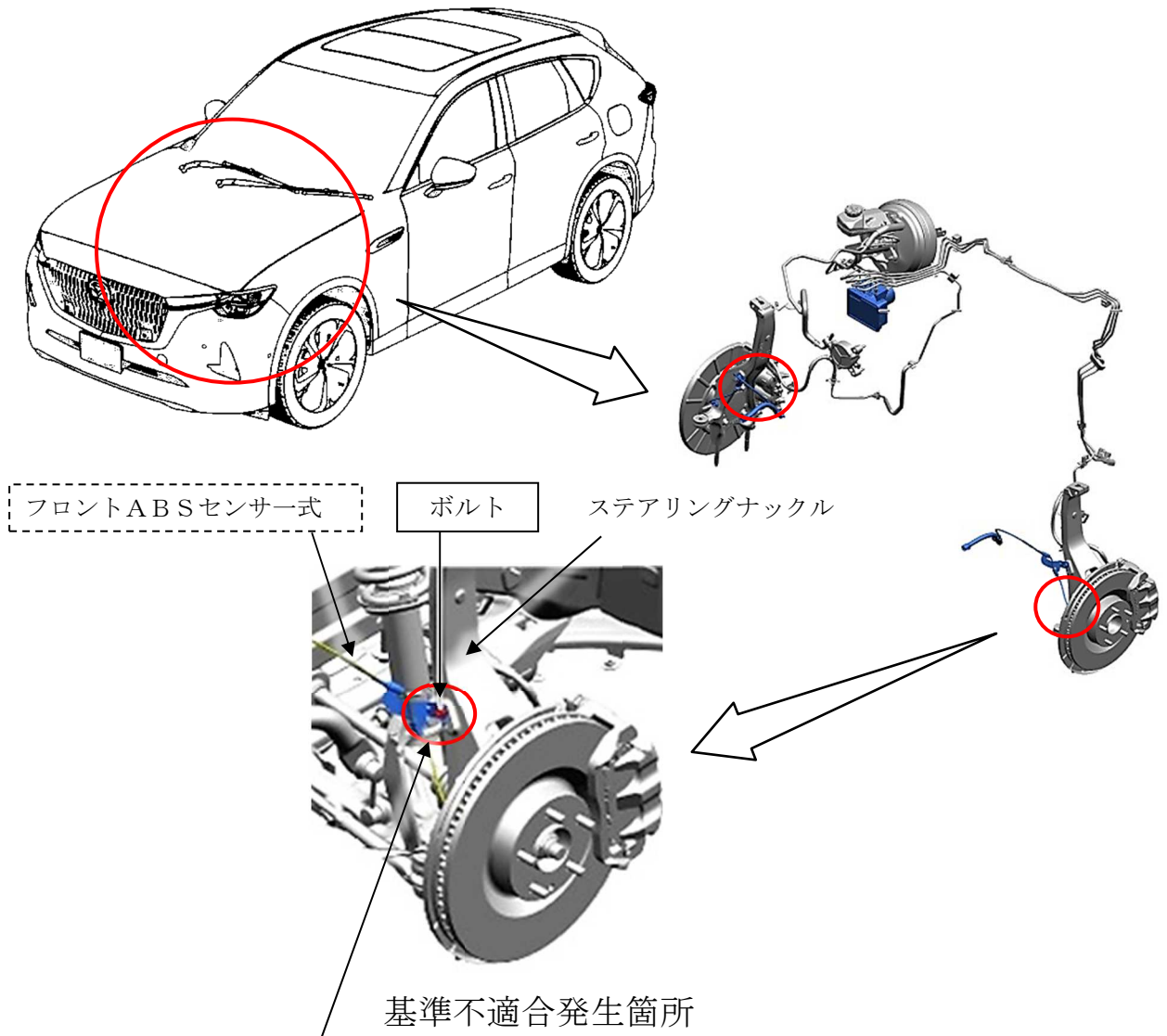
改善の内容

全車両、当該ボルトの状態を点検し、規定トルクで締め付けを行う。また、ボルトが脱落していた場合は、新品のボルトを取付ける。

識別：左リヤドア・ロアヒンジ取付けボルト(下側)の頭に黄ペンを塗布する。

注) は、点検し締め付ける部品を示す。

改善箇所説明図③



フロントABSセンサにおいて、車両組立工程の組付け作業が不適切なため、ステアリングナックルにハーネスを固定するブラケットを締結するボルトが規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、そのまま使用を続けるとボルトが外れ、最悪の場合、ハーネスがタイヤ等に干渉することで損傷し、ABS警告灯およびTCS/DSC表示灯が点灯し、EPB表示灯が点滅すると共に、ABS、TCS、DSCおよびEPBの作動が停止し、さらに先進安全運転支援システムも停止するおそれがある。

改善の内容

全車両、当該ボルトの状態を点検し、規定トルクで締め付けを行う。また、ボルトが脱落していた場合は、フロントABSセンサー式を新品と交換し、新品のボルトを取付ける。

識別：左リヤドア・ロアヒンジ取付けボルト(下側)の頭に黄ペンを塗布する。

注) は、点検し締め付ける部品を示す。
 は、ボルトが脱落している場合に交換する部品を示す。